

① コロナから暮らしと経済を守る

コロナ禍における保健医療行政の強化

249億3,359万円



感染者・感染源疫学調査、濃厚接触者の特定・健康観察など感染拡大防止に専念できるよう保健所体制を強化するとともに、感染状況に応じた療養体制の強化、ワクチン接種体制の整備を進めます。

中小企業等におけるコロナ危機からの脱却

33億2,480万円

コロナ禍での中小企業等の資金繰りを支えるため、新規融資枠900億円を確保するとともに、事業継続支援金の支給や業態転換などの新たな取組への支援を行います。

② 安全・安心で暮らしやすい地域づくり

子育て相談体制の強化・待機児童解消対策

5億1,931万円

安心して子供を産み育てられるよう、子育てに関する相談体制を強化します。また、保育士の業務負担を軽減することで職場への定着を図るなど、保育人材の確保と保育所整備の促進に取り組みます。

子育て世代の経済負担軽減 39億6,044万円

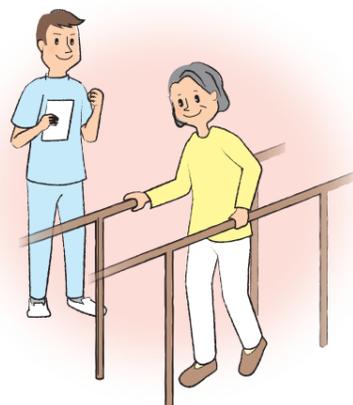
国の保育料無償化制度を取り入れながら、多子世帯の経済的負担を軽減する県独自の支援や在宅育児世帯への支援を引き続き実施します。

高齢者福祉の推進

2億7,625万円

高齢者が介護を受けることなく、自立した生活を送れるよう、運動機能の改善などを図るサービスの利用を促す体制を整備します。

また、認知症発症前の軽度認知障害(MCI)にある高齢者等を早期発見し、認知症を予防する取組を実施します。



地域医療提供体制の堅持

11億1,122万円

県内どこに住んでいても必要な医療を受けられる体制を確保するため、救急医療体制を充実させるとともに、遠隔医療を推進します。また、産婦人科医師不足を解消するため、県外大学からの医師派遣を促進するとともに、県立医大に寄附講座を開設することで県内での産婦人科医師の育成や診療の支援に取り組みます。さらに、県立医大に産婦人科などの診療科を指定した入学枠の設定を進めます。

雇用対策

1億4,444万円
8,142万円(2月補正)

UIターン就職の支援強化やコロナ禍での離職者の再就職支援に取り組みます。また、複数応募制を導入した高校生の就職活動について、必要な情報を動画提供するなどWEBを活用した就職活動の支援を強化します。

子供を地域で育む環境づくり・困難を抱える子供たちへの支援

1億7,411万円

全小学校区への放課後児童クラブと学習支援等を行う場の設置を促進するとともに、子供食堂の活動を活性化させるため、「子供食堂応援ネットワーク」を構築します。

また、ひとり親家庭の生活を安定させるため、養育費の確保を支援します。



聴覚障害児の早期支援体制整備

1,371万円

乳幼児期(0~2歳)の聴覚障害児を早期に支援していくため、新たに聴覚障害児支援中核拠点を設置し、療育相談や市町村保健師等への研修を行います。

児童相談所体制強化

5億4,085万円

児童虐待の未然防止、早期発見・早期対応のため、職員の増員や専門性の向上に取り組みます。また、アドボケート(弁護士等)が児童に代わり、その意見を周りの大人に伝える制度の構築や夜間の職員体制の強化など、一時保護所の環境整備・体制の見直しを行います。

② ポストコロナ時代に挑戦する産業支援

県内事業者の競争力強化

3億8,211万円

事業創出、研究開発から販路開拓まで段階に応じた支援策を講ずるとともに、「デザイン経営」導入支援や脱炭素化に向けた業種別セミナー開催など、新しい時代に対応した県内事業者の競争力強化を支援します。

起業家によるスタートアップ支援

2,282万円

全国の起業家が交流する起業家サミットや大学などでの起業家教育により和歌山で起業する魅力を発信し、創業機運の醸成に取り組みます。

また、「起業家が起業家を生み育てる」をコンセプトに、起業家が成長できる機会を提供し、創業者を支援します。

観光産業の再生・発展

6億3,807万円

100億9,597万円(2月補正)

ビッグイベントが続く令和5年からの3年間で『ダイヤモンドイヤー』と位置付け、ポストコロナ時代を見据えた観光戦略を展開します。また、旅行割引支援策による需要の喚起やインバウンドの段階的な回復に向けたプロモーションのほか、ワーケーションなど「新たな旅のスタイル」の普及・定着に取り組みます。

<ダイヤモンドイヤー中のビッグイベント>

令和5年 弘法大師生誕1250年

令和6年 世界遺産登録20周年

令和7年 大阪・関西万博

農林水産業のスマート化

4億1,881万円の内数

2,354万円(2月補正)



リモコン式草刈り機

生産性の向上につながるドローンやリモコン式草刈り機など、農林水産業の機器導入を支援します。

和歌山版遊休農地リフォーム加速化

4,980万円

遊休農地の解消のため、遊休農地をリフォームする取組について、現状復旧に加えて圃地条件の改良を支援対象とすることで、担い手への集積・集約を加速化します。

民間ロケット発射場周辺地域活性化

4,131万円

令和4年末のロケット初号機の打ち上げに向けて、発射の瞬間が中継されるパブリックビューイングを設置し、プレミアム感のある見学場を整備します。

また、交通渋滞対策を行ったうえで、ロケット打ち上げ応援ツアーを企画するなど、ロケットを活用した地域活性化に取り組みます。



提供：スペースワン社

IR(統合型リゾート)の誘致

816万円

大きな経済波及効果や雇用創出効果が見込まれるIRについて、コロナ収束後の県経済復興のためのエンジンとなるよう、社会的リスクを排除しつつ全力で誘致を推進します。



今後の計画進捗に伴い変更する可能性があります

農業生産力の強化

3億1,250万円

農業生産力の強化や経営発展に向けて、戦略品種への改植やハウスの高度化などを支援します。

紀州林業収益向上プロジェクト

2億1,059万円

2,354万円(2月補正)

木材生産の効率化や紀州材の販路拡大による林業収益の向上を図るため、新たに林業用資材運搬ドローンなどのスマート林業機器導入の支援や、市場ニーズに即した取引が出来るシステムの整備に取り組みます。



林業用資材運搬ドローン